

事例で学ぶテストバッテリー

複数の心理検査の結果を統合し、より深いクライアント理解やその先の支援に展開するためには、どのような視点が必要なのでしょうか。この研修では、知能検査や投映法等を含むテストバッテリーを実施した事例の検討を通し、心理支援における心理検査の活用のあり方をじっくりと学びます。テストバッテリーの研修ですが、心理臨床家としての基本的な姿勢や気づきに繋がる、深い学びの場です。例年参加者の満足度が高くリピーターも多い研修会です。お早めにお申込みください。

■ 講師 高橋靖恵先生（京都大学）

略歴：京都大学教授。名古屋大学大学院教育学研究科博士後期課程、九州大学大学院准教授を経て現職。ロールシャッハ法を中心に、心理検査全般の研究・教育に携わっておられ、現在も多くの臨床現場でご活躍です。

■ 日時

第1回：2018年8月5日（日）

第2回：2019年1月27日（日）

いずれも10時-17時

■ 会場 九州大学西新プラザ中会議室

■ 対象 臨床心理士または現場の心理職

■ 受講料

いずれか1回のみ： 会員 8,000円（非会員 10,000円）

全2回： 会員 15,000円（非会員 18,000円）

■ 先着 30名様

【お申し込み方法】

以下のURLまたはQRコードからこだちのホームページにアクセスし、研修申込フォームに必要事項をご記入ください

<https://www.codachi.org/>

自動返信メールの後、受講料をお振込みください。



お問い合わせ

九州大学こころとそだちの相談室

TEL:092-832-1345 MAIL: jimukyoku@codachi.org